

子どもたちが自身の夢や、将来への思いを発表

第29回子ども主張大会を開催！

町では、青少年健全育成事業の一環として、毎年「子どもの主張大会」を開催しています。今回は新型コロナウイルス感染症対策として、入場制限などを講じて開催されました。今月号では当日の様子を紹介します。



子どもの主張大会は次世代を担う子どもたちが日ごろ感じていることを発表することにより、自立心の向上を図ることを目的として、平成4年度から開催しています。

昨年12月5日、「第29回子どもの主張大会」が開催され、個人の部で西会津小・中・高等学校の児童生徒10名、団体の部では5団体の発表がありました。

将来の夢を発表

個人の部では、自分たちが将来なりたい職業について、その理由や目標に向かって普段努力していることなどの発表がありました。また、今回は自分が薦める本について紹介する「ビブリオバトル」で入賞した内容の発表も行われました。緊張する中で堂々とした発表を終

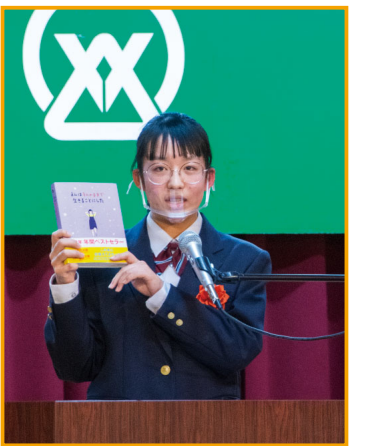
えた子どもたちに、会場を訪れた保護者や来場者の皆さんから大きな拍手が送られていました。

学習や活動の内容を発表

昨年度から設けられた団体の部では、タブレットやパソコンを操作しながら、写真などを使ってプレゼンテーション方式で意見発表を行いました。

小学生は、仙台への修学旅行の様子や町の福祉問題、子ども研幾塾に参加した児童の皆さんは今年度の活動内容について、自分たちで作成したスライドショーを使って発表しました。

また中学生は、西会津町の地場産品を取り入れた「西会津特産ピザ」や、学びの場について考え「学習力フェ」を提案しました。生徒の皆さんは、自分たちの考えたアイデアがどのような効果を生み、まちづくりにつなげていくのか、笑いを交えながら発表しました。



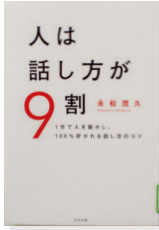
西中図書館 新刊オススメ本



『藤井聡太のいる時代』  
[朝日新聞将棋取材班 著]  
朝日新聞出版

将棋界の歴史を動かした不世出の棋士・藤井聡太。2002年の誕生の瞬間から、幼少期、驚異の公式戦29連勝、タイトル獲得に至るまでを見つめたルポル

タージュ(記録文学)です。どのような環境で生まれ育ち、どのように将棋と出会い、強くなっていったのか。本人、家族、個性豊かな対戦相手の棋士の取材で浮かび上がったニューヒーローの素顔や強さの秘密、藤井聡太二冠の魅力あふれるエピソードが満載です。



『人は話し方が9割』  
[永松茂久 編]  
すばる舎



『リュウジ式悪魔のレシピ』  
[リュウジ 著]  
ライツ社



『お探し物は図書室まで』  
[青山美智子 著]  
ポプラ社



『江戸染まぬ』  
[青山文平 著]  
文藝春秋

町民ギャラリー フォトクラブどんぐり

今月は、フォトクラブどんぐり・仲川文夫さん(平明)の作品です。

作品名 『富士山』



作品紹介

富士山は信仰の山で、県内では西会津の富士山が広く知られています。

標高509m、三角点3等。登山口は漆窪集落と泥浮集落のほか、立岩集落(喜多方市)にもあります。夏と冬にイベントを開催しており、町外の方々が参加して、ケーブルテレビでもその様子を放映しています。

この富士の権現を祀った祈りと展望の山は、日本で2番目に高い富士山であり、今後も写真撮影を続けたいと思っています。天候によって富士山の光の当たる変化が楽しく、三脚を立てて待つのも、またドキドキするものです。